



2019年5月10日

各 位

会 社 名 日本システム技術株式会社
 代 表 者 の 代表取締役社長
 役 職 氏 名 執 行 役 員 平林 武昭
 (コード番号 4323 東証第一部)

問い合わせ先 取締役執行役員 大門 紀章
 (T E L 06-4560-1000)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2019年3月期第4四半期決算において下記の通り特別損失(和解金)を計上するとともに、2018年5月11日に公表した2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の業績予想を、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社が提起を受けておりました、株式会社プレシオンとの医療保険審査システムに関する業務提携基本契約等に基づくインセンティブの支払いに関する訴訟におきまして、本日和解が成立し、本訴訟は終局的に解決いたしました。当該和解の成立の結果、2019年3月期第4四半期決算において和解金380百万円を特別損失として計上することとなりました。

本件和解による2020年3月期の業績への特段の影響はなく、また、医療ビッグデータを含む当社グループの各事業の展開に係る制約等は発生いたしません。

なお、和解内容の詳細は、和解条項に秘密保持条項が含まれておりますため、開示は控えさせていただきます。

2. 2019年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,765	865	875	585	111.47
今回修正予想(B)	16,865	855	870	315	60.01
増減額(B-A)	1,100	△10	△5	△270	—
増減率(%)	7.0	△1.2	△0.6	△46.2	—
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	15,630	741	785	579	110.36

3. 修正の主な理由

上記特別損失の計上に伴い、売上高は堅調に推移し、営業利益及び経常利益においても当初の業績予想に近い見通しであるものの、親会社株主に帰属する当期純利益が当初の業績予想を下回る見込まれるため、業績予想を修正するものであります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上